

ひまわり

企業

探

訪

2023 学生が聞く

1

合成樹脂でできた液を発光ダイオード(LED)ライトで硬化するジェルネイルなど、ネイル関連商品を幅広く扱う専門商社。美容だけでなく、爪の保護が求められるアスリート向けなど新たな分野の開拓にも力を入れる。関西学院大の西本章宏教授のゼミ生が、高野芳樹社長を訪ねた。

—ネイル事業の現状は。

「ネイルサロンでは、おしやれはもちろん、爪の手入れもできる。サロンを利用した経験のある人は女性でもまだ10%で、男性だと3%。美容室には男女ともほとんどの人が通っているはずで、実は生活者の立場では爪のケアの方がニーズが高い可能性もある。まだまだ伸びしろはあります」

—課題は。

「人材不足です。ネイリスはほとんどが女性。サービ



TATの高野芳樹社長(左)を訪ねた関西学院大3年の山田寛太さん＝西宮市日野町



メモ

1998年創業。従業員336人。2022年12月期の売上高は94億円。直営17店舗を全国に展開する。24年春の新卒採用予定は6人。西宮市日野町4の50。☎0798・68・1273

—ネイルの効用は。

「爪をきれいにする喜びで人生が豊かになる。爪の形にコンプレックスがあったけど自信が持てるようになったという話もよく聞きます。高齢者や認知症の方がネイルをすることでQOL(生活の質)が向上したという研究結果もあります。ファッション以外の領域でネイルの活躍の場を広げ、誰かの幸せに貢献して

TAT (西宮市)

高野芳樹社長(45)

ネイルで人を幸せに

「いきなりたいです」

—今後の展開は。

「商材に関するところに加え、採用や出店をしたい時、トラブルに見舞われた時など、あらゆる状況でソリューション(解決策)を提供できるシステムを構築したい。特に業界の課題でもあるネイリストの採用時のミスマッチを防ぐ取り組みに力を入れていますね」

兵庫県内の企業と大学生の就職マッチングを支援する「Mラボ」事業(神戸新聞社主催)の一環で、学生が5社を訪ね、経営者らに話を聞きました。就職活動の参考にしてください。

(まとめ・赤松沙和)



TATが取り扱うネイル関連の商品(TAT提供)